

■ 企業概要

- ・ 設立：昭和23年5月
 - ・ 資本金：1459万円
 - ・ 従業員：54名
 - ・ 業種：食品製造業
- URL : <https://kusucan.com/company/>

酸素ボックス等の設置



健康だよりの配付でリテラシー向上



■ 健康経営に取り組むきっかけ

- ・ 2017年から始めた働き方改革において、「仕事と家庭をハッピーに両立できる職場づくり」を目指すには 社員の健康づくりのお手伝いをするのが大切だと考え、健康経営に取り組み始めた。

■ 健康経営の取り組み

- ・ 健康経営に取り組み始めた当初は本社の担当者1名が健康経営アドバイザーの資格を取得し活動していたが、社内のリテラシー向上のため、2024年には工場の社員も含め、6名を担当者とし、それぞれが健康経営アドバイザー、メンタル心理インストラクター等の資格を取得して活動している。
- ・ 社員の食事改善の一環として24時間交代勤務体制の工場にはいつでも利用できる置き配社食サービスを導入、また健康経営アドバイザーが季節のレシピなどを掲載した健康便りを作成・配付している。
- ・ 社員のストレス軽減を目的とした森林セラピーの開催や酸素ボックスの設置等も行っている。

■ 健康経営の効果

- ・ 健康に関する社員のリテラシーが高まり、各種がん検診の受診率が向上(胃がん検診受診率2018年61%→2022年90%、前立腺がん検診受診率100%など)、酸素ボックスの活用により、睡眠の質向上、ストレス軽減、眼精疲労改善に繋がったという反響もあった。